

大阪府立公衆衛生研究所 研究報告

目 次

—研究報告—

大阪府におけるウエストナイルウイルスに対するサーベイランス調査（2011年度）	青 山 幾 子 熊 井 優 子 松 井 陽 子 平 田 武 志 高 橋 和 郎	弓 指 孝 博 梯 和 代 倉 持 隆 加 瀬 哲 男	1
大阪府におけるエンテロウイルス感染症の流行状況と分子疫学的解析（2011年度）	中 田 恵 子 左 近 直 美	山 崎 謙 治 加 瀬 哲 男	8
ピーナッツあるいはゴマを含む食品中TBHQ分析法の検討	野 村 千 枝 清 田 恭 平 阿 久 津 和 彦	栗 津 薫 吉 光 真 人	14
「いわゆる健康食品」に含まれる勃起不全治療効果を示す医薬品成分の分析	武 田 章 弘 田 上 貴 臣 梶 月 由 香 沢 辺 善 之	浅 田 安 紀 子 土 井 崇 広 梶 村 計 志	19
固相抽出法とHPLCを用いたアセトアミノフェン及びその関連薬物の分析	岡 村 俊 男		24
電子イオン化法を用いたGC/MSによる漢方製剤中のピレスロイド系農薬を対象とした簡便・迅速分析	田 上 貴 臣 浅 田 安 紀 子 土 井 崇 広 沢 辺 善 之	武 田 章 弘 青 山 愛 倫 梶 村 計 志	26
大阪府における環境および食品中放射能調査（平成23年度報告）	肥 塚 利 江 大 山 正 幸	東 恵 美 子 足 立 伸 一	30
マウスに対するラウレス硫酸ナトリウム吸入の生態影響について	東 恵 美 子	中 島 孝 江	38
欧州規格EN71により乳幼児用繊維製品に規制されている着色剤のLC/TOF-MS及びLC/MS/MSによる分析調査	中 島 晴 信 山 崎 勝 弘	味 村 真 弓 鹿 庭 正 昭	45

—抄録—

シプロフロキサシン耐性結核菌臨床分離株のキノロン系薬剤に対する感受性：DNAジャイレース遺伝子変異の薬剤耐性に対する役割（英文）	鈴木定彦 田丸亜貴 松葉隆司	中島千恵 金玄 斉藤肇	56
マレーシアからタイへ輸入された牛肉のEHEC 0157汚染実態調査（英文）	P. Sukhumungoon N. Ingviya 岩出義人 R. Son V. Uddhakul	中口義次 J. Pradutkanchana 勢戸和子 西渕光昭	56
<i>Shigella boydii</i> 10と同一のO抗原を保有する志賀毒素産生性大腸菌（英文）	井口純 勢戸和子 EHEC研究グループ	伊豫田淳 大西真	57
大腸菌における0157抗原合成関連遺伝子群の水平伝播（英文） ...	井口純 勢戸和子 小椋義俊 大澤佳代	白井洋紀 大岡唯祐 林哲也 大澤朗	57
下痢原性大腸菌の検査	勢戸和子		58
Diffuse outbreakが疑われた <i>Salmonella enterica</i> serotype Montevideo事例の分子疫学解析（英文）	原田哲也 神吉政史 田口真澄	坂田淳子 勢戸和子 久米田裕子	58
エンテロウイルス感染症	山崎謙治		59
感染症を引き起す微生物の基礎知識 ノロウイルスによる食中毒・感染症	左近直美	西尾治	59
注目されるウイルス感染症と制御対策 はじめに	加瀬哲男		60
VPD(vaccine preventable diseases) のサーベイランス	加瀬哲男		60
注目されるウイルス感染症と制御対策 新型インフルエンザについて	森川佐依子		61
大阪府で検出されたアデノウイルス54型の遺伝子解析（英文） ...	廣井聡 西村哲哉 森川佐依子	小池尚子 高橋和郎 加瀬哲男	61

ダニによる病気の現状と注意点	弓 指 孝 博		62
注目されるウイルス感染症と制御対策 アルボウイルス感染症 ...	弓 指 孝 博		62
日本脳炎の現状と予防接種	青 山 幾 子		63
CCT η 遺伝子のイントロン配列はヒト病原体を含む遺伝的近縁種 群である <i>Babesia microti</i> 群の4つの系統間の多様な進化史を示 す (英文)	藤 沢 幸 平 陳 内 理 生 新 倉 (座本) 綾 新 井 智	中 嶋 瑠 衣 平 田 晴 之 倉 田 (川 淵) 貴 子 石 原 智 明	63
非硫酸化デキストランとポリL-リジンを結合することにより生 じる新規抗HIV-1活性 (英文)	中 村 公 亮 森 治 代 A. HOQUE 狩 野 文 枝 棚 元 憲 一 川 崎 ナ ナ 小 川 温 子	大 槻 貴 博 星 野 洪 郎 大 上 厚 志 坂 上 ひ ろ み 牛 島 廣 治 穂 山 浩	64
注目されるウイルス感染症と制御対策 8 エイズ (AIDS)	森 治 代		64
HIV対策一大阪府の現状と公衛研の取り組み	川 畑 拓 也		65
HIV/AIDS感染者・患者の多い地域における公衆衛生専門機関の 現状と課題	川 畑 拓 也 森 治 代	小 島 洋 子	65
ネコカリシウイルス、ヒトインフルエンザウイルス、麻疹ウイ ルス、イヌジステンパーウイルス、ヒトヘルペスウイルス、ヒ トアデノウイルス、イヌアデノウイルスおよびイヌパルボウイ ルスに対する二酸化塩素および次亜塩素酸ナトリウムの抗ウイ ルス活性の評価 (英文)	實 方 剛 三 浦 孝 典 李 哲 成 荒 木 和 子 川 畑 拓 也	福 田 俊 昭 森 野 博 文 前 田 健 大 竹 徹 柴 田 高	66
カフェオイル-5,6-アンヒドロキナ酸誘導体の合成、抗HIVおよ び抗酸化活性 (英文)	馬 超 美 服 部 征 雄 L. WANG	川 畑 拓 也 大 竹 徹 M. DANESHTALAB	66
性感染症サーベイランス結果の地方自治体による活用の評価と 支援	中 瀬 克 己 堀 成 美 高 橋 裕 明 福 田 美 和 川 畑 拓 也	中 谷 友 樹 尾 本 由 美 子 山 内 昭 則 大 熊 和 行 白 井 千 香	67

	兒玉とも江 大西 真	山岸拓也	
タンデム固相抽出を用いた魚肉中ヒスタミン分析法の検討	栗津 薫 山口 瑞香	野村千枝 尾花裕孝	67
LC-MS/MSによる畜産物中のポリエーテル系抗生物質およびマク ロライド系駆虫薬の一斉分析	山口 瑞香 山口 貴弘	柿本健作 尾花裕孝	68
体外受精に使用される培養液中のフタル酸ジ(2-エチルヘキシ ル)及びフタル酸モノ(2-エチルヘキシル)の分析(英文)	高取 聡 近藤文雄 中澤裕之	阿久津和彦 石井里枝 牧野恒久	68
ゴミシ中のシザンドリンおよびゴミシンAの分析	田上 貴臣 伊藤美千穂 岡坂 衛 酒井英二 高井善孝 中島健一 橋爪 崇 本多 義昭 山本 豊	有本恵子 大住優子 金谷友成 嶋田康男 十倉佳代子 野口 衛 久田陽一 守安正恭 横倉胤夫	69
クオタニウム-15及びその分解物の好気性細菌に対する殺菌活性 に関する研究(英文)	梶村計志 浅田安紀子 田上 貴臣	土井崇広 武田章弘	69
難水溶性製剤の溶出試験に界面活性剤として使用されるラウリ ル硫酸ナトリウムの品質に関する研究(第1報)	梶村計志 四方田千佳子	川口正美	70
難水溶性製剤の溶出試験に界面活性剤として使用されるラウリ ル硫酸ナトリウムの品質に関する研究(第2報)	梶村計志 四方田千佳子	川口正美	70
トラネキサム酸カプセルにおける溶出挙動の経時変化に関する 検討	川口正美 田口修三	梶村計志	71
化粧品中とパッチテスト試料中におけるジアゾリジニル尿素の 分解挙動の差について(英文)	土井崇広 田口修三	梶村計志	71
安全な抗がん剤調製のためのチェックリスト活用の提案	吉田 仁 吉田俊明 熊谷信二	甲田茂樹 西田升三	72

国内民間分析機関によるシクロホスファミド拭き取り試験の包括的評価	濱 宏 仁 福 嶋 浩 一 橋 田 亨	杉 浦 伸 一 吉 田 仁	72
大阪府水道水質検査外部精度管理－蒸発残留物（平成21年度） －	田 中 榮 次 小 川 有 理 木 村 直 昭	安 達 史 恵 吉 田 直 志 足 立 伸 一	73
浄水処理過程におけるPFOSおよびPFOAの挙動について（英文） ...	高 木 総 吉 宮 野 啓 一 田 中 榮 次 田 辺 信 介	安 達 史 恵 小 泉 義 彦 渡 邊 功 K. Kannan	73
大阪府の水道における過塩素酸イオン濃度とその浄水処理による消長	高 木 総 吉 宮 野 啓 一 小 川 有 理 北 川 幹 也 足 立 伸 一	安 達 史 恵 吉 田 直 志 李 弁 関 口 陽 子 田 辺 信 介	74
本邦で初めて温泉水から <i>Legionella nagasakiensis</i> を検出した事例（英文）	古 畑 勝 則 宮 本 比 呂 志 吉 田 真 一	枝 川 亜 希 子 後 藤 慶 一 福 山 正 文	74
温泉水からのレジオネラ属菌の分離状況および <i>L. pneumophila</i> の薬剤感受性（英文）	古 畑 勝 則 石 崎 直 人 福 山 正 文	枝 川 亜 希 子 原 元 宣	75
<i>Legionella</i> の低濃度オゾン水殺菌効果に及ぼす温度及びpHの影響 ..	中 室 克 彦 肥 塚 利 江	土 井 均 枝 川 亜 希 子	75
コンタクトレンズ消毒保存液マルチパーパスソリューションの <i>Acanthamoeba</i> に対する消毒効果	枝 川 亜 希 子 田 中 榮 次 楠 原 康 弘 宮 本 比 呂 志	木 村 明 生 土 井 均	76
マウス肺組織に対する亜硝酸曝露の影響（英文）	大 山 正 幸 安 達 修 一	岡 憲 司 竹 中 規 訓	76
二酸化窒素規制は亜硝酸規制に修正すべきか？（英文）	大 山 正 幸		77
ヒトモノサイト誘導マクロファージの活性酸素反応における大気粒子や大気粒子成分のモデル粒子の影響（英文）	大 山 正 幸 大 竹 徹 金 永 換 亀 田 貴 之	赤 阪 進 二 森 永 謙 二 文 環 換 安 達 修 一	77

一般住民における有機リン系化合物および防虫剤の尿中代謝物の一斉分析法（英文）	吉田俊明	吉田仁	78
--	------	-----	----